

システム制御系（学士課程）

アドミッション・ポリシー（入学者に求める能力と適性）

工学院学士課程では、人の生活を豊かで快適なものとするための工学的知識・技術を習得し、さらにそれらを進化させるための研究活動の基本を身につけます。そのために、次のような人材を求めます。

- 工学的知識・技術を活かして人類と社会の発展に貢献しようという高い志を有する人
- 自らの能力向上のために積極的に学ぶ意欲をもつ人
- 工学を学ぶために、理数系科目を中心とする確実な基礎学力を身につけた人
- 論理的思考力を有し、他者と意思疎通できる基本的なコミュニケーション力を備えた人

システム制御系では、次のような人材を求めます。

- システム制御工学を通して人類と社会の発展に貢献しようという高い志を有する人
- 自らの能力向上のために、システム制御工学と、それに関連する分野を積極的に学ぶ意欲をもつ人
- システム制御工学を学ぶために、数学・物理を中心とする確実な基礎学力を身につけた人
- 論理的思考力を有し、他者と意思疎通できる基本的なコミュニケーション力を備えた人

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

【一般選抜（前期日程）】《全学院共通》

求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。

【総合型選抜】《工学院》

求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。

• 筆記

工学の基礎となる与えられた課題に対する論理的な思考力、解決力および記述力を評価します。

• 面接

工学分野に対する志望動機、与えられた物理や数学のテーマに関して論理的かつ明快に説明する能力を評価します。

システム制御系（学士課程）

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本系では、「ディプロマ・ポリシー（修得する能力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

A) 数理的な表現力・応用力の学修

すべての理工系分野の基礎となる数理的な表現力・応用力を養う。

B) システム制御分野の体系的な専門学力の学修

計測理論・制御理論・システム科学やその関連専門分野について、体系的に能力を養う。

C) 幅広い理工系基礎学力の学修

機械・電気・情報などシステムを構成するために要する基礎学力を養う。

D) システム統合への方法論の学修

計測・制御・システム科学を有機的に結びつけるための様々な方法論を養う。

E) 創造力育成のための学修

創造的思考力・コミュニケーション力・実行力を独自の講義で鍛錬する。

ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

システム制御系では、次のような能力を修得することを目指す。

- ・計測・制御・システム科学に関する専門学力
- ・機械・電気・情報などの幅広い理工系基礎学力
- ・現実と抽象表現を結ぶ柔軟な発想力・創造力
- ・現実と向き合い計測・制御しシステム構築を実現する実行力
- ・多様な手法で成果をアピールするコミュニケーション力